

生涯学習事業について（生涯学習課生涯学習係）

㊦ 退職後世代を生涯学習へ導く

課題

生涯学習シンポジウム（平成25年4月実施）のテーマとした「定年退職後の市民をどのように生涯学習へ導くかについて」の展開について

今後の対応

1 生涯学習情報誌の内容変更・発送

講座案内のみの内容であった情報誌（スマイル）を市との協働事業等（ボランティアセンターや長久手市文化の家フレンズの紹介など）を追加して、様々な事業等の参加のきっかけづくりとなるように変更する。

また、60歳と61歳の市民（約1,000部）に情報誌を送付する。

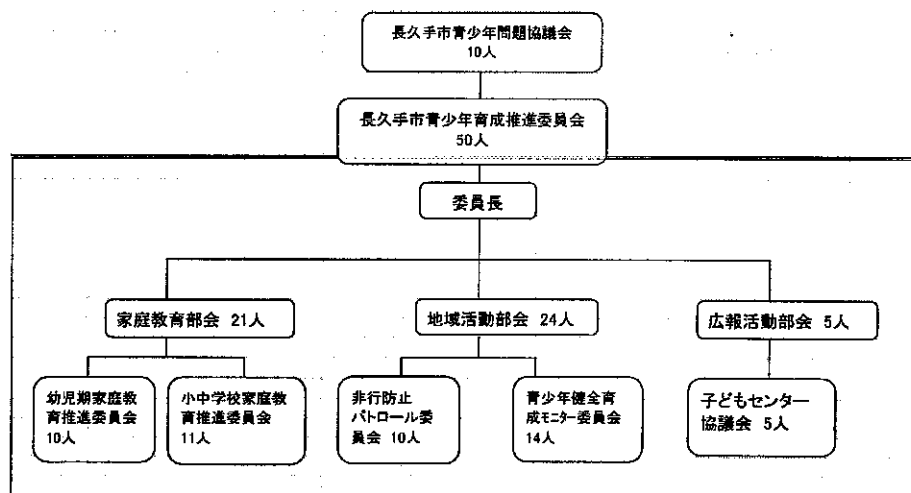
2 退職後の市民を対象とした学びの場を設立

退職後世代を対象に、一定期間に連続した講座（授業）を開講し、参加者同士の交流や学ぶ楽しさを再確認して貰う。

受講生同士で自主的な団体が設立できるように支援する。

① 青少年育成事業（家庭教育）について

平成26年から長久手市青少年問題協議会を廃止する

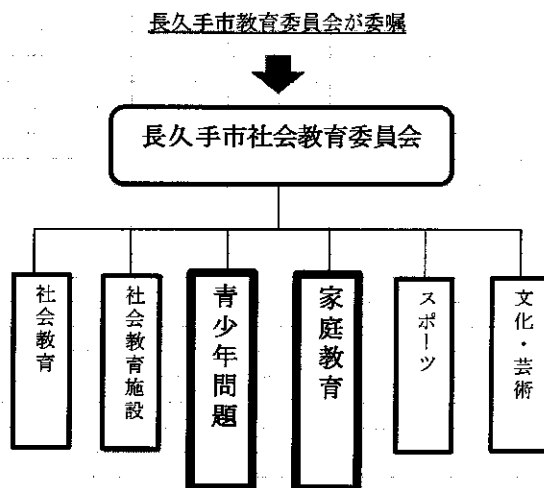


青少年問題協議会の機能を担う代替機関について

《現状》長久手市青少年問題協議会の議題

- ①長久手市青少年育成推進事業報告について
- ②長久手市青少年育成推進委員会事業方針(案)及び推進事業(案)について

⇒ 社会教育委員会に一元化し機能強化



生涯学習事業について（生涯学習課スポーツ係）

ア 総合型地域スポーツクラブ（がんばらっせ長久手スポーツクラブ）

課題 将来の独立運営に向けて

①採算性を考慮した事業計画が必要となる。

- ・参加者にとって魅力ある教室の新設

小学生フットサル

ピラティス

ボウリング

スケート

- ・既存の教室について、収支バランスを考慮し再検討

硬式テニス・・・より安価な委託先の採用

②運営主体の確立

- ・人員、拠点（クラブハウス）の確保

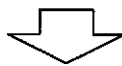
イ 施設管理（杵ヶ池公園）

現状と課題

- ①池の環境悪化
- ②公園内樹木の根の露出等、生育に関わる環境の悪化
- ③公園内樹木の枯死による景観の悪化
- ④落葉の近隣住宅地への飛散

今後

- ①底質調査（実施中）及び市民団体の調査の結果を踏まえた浄化計画の検討。
- ②市民団体によるチップ散布実施中。結果を踏まえて区域を拡大化。
- ③市民団体の意見を取り入れ、桜等の再植樹を図る。
- ④近隣自治会へ処理を委託する。



市民の憩いの場として、永く親しまれる公園に

